

第2回総務文教常任委員会 概要報告

年 月 日	令和2年2月18日	会場	第1委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	高橋伸典、山崎真由美、黒井徹、佐藤靖、清水一夫、遠藤隆男				
委員外議員	なし				
欠席委員	なし				

報告及び調査事項

【1】教育部

1 令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

全小学5年生と全中学2年生を対象に行われた調査の結果として、筋力や筋持久力、柔軟性、跳躍力、投力が優れていた。反面、中学男子では、全身持久力に課題が見られる旨、報告がなされた。

結果の詳細と分析については、3月にホームページに掲載される。

説明後、全国との比較で用いられる基準値がどのような状況にあるのかについて質問がなされ、全国の平均値が下がっているとの説明がなされた。

2 社会教育施設の開館時間及び休館日の変更（試行）について

①名寄市立図書館の開館時間の変更（1年間試行運用）

【名寄市図書館本館】

火・金曜日 変更なし

水・木曜日 午前9時30分～午後8時 → 午前9時30分～午後7時

土・日曜日 午前9時30分～午後4時 → 午前9時30分～午後5時

【風連分室】

月・金曜日 変更なし

土曜日 午前9時30分～午後4時 → 午前9時30分～午後1時

②名寄市立天文台の休館日について

月の最終火曜日（最終火曜日が祝日、もしくは祝日の翌日の際は、翌開館日。児童生徒の長期休業中である7月・8月・12月・3月は除く）を休館日としたい旨の説明がなされた。

【質疑】

Q：現状は理解するが、教育都市宣言をしている名寄市において、図書館による情操教育を進めていくべきところの変更となる。図書館利用者増についての努力はなされたか。

A：利用者を持つだけでなく、移動図書館やビブリオバトル等を行ってきている。土曜日は家族連れが来られるように1時間開館を延長したい。風連分館は中休みや昼休みの利用者が多く、土曜日の利用者は少ない。

Q：天文台10周年を機に、利用者増に努めるべき。教育委員会での人員配置はなされないのか。

A：来館者への説明対応等を考えると5人体制は厳しい。専門職員の必要性は認識しつつも管理職の負担軽減を考えた。

【2】名寄市立大学

1 名寄市立大学の授業料等徴収条例施行規則の一部改正について

高等教育無償化制度の実施に伴い、規則の一部改正についての説明がなされた。

* 質疑なし

2 その他

・名寄市立大学一般入試志願状況（速報値）について説明がなされた。また、旭川大学が公立化されることについての情報と、公立化に対し危機感をもって学生確保の対応をしたい旨の説明がなされた。

・佐古学長の今年度末退任にあたり、最終講義を市民へ公開する旨の報告がなされた。

最終講義 日時 令和2年2月27日（木）17：00～18：30

会場 名寄市立大学1号館121講義室

【3】その他

高等学校出願状況からみる、名寄市内2高等学校の今後の見通しについて質問がなされ、名寄市内高等学校在り方検討会での検討内容について説明がなされた。